

※ 今週のアウトルック (2/17~2/21)

先週は、各通貨ペアまちまちな動きとなりました。

ドルの買い戻しがある程度進んではいるものの、ドル円は小動きな展開となり、ユーロドルは大きく下落しました。

今週は、まずはこのところのサポートラインを割ってしまったユーロドルの動きが気になるところです。円買い、ドル買い、ユーロ売りという流れがどこまで進むのかそのあたりを確認する必要があります。

先週のドル円は、110.2円付近のレジスタンスが厚く、ブレイクすることができずに109.6円から110.1円付近までの小動きな展開となりました。

今週は、NYダウがもう一段上のレンジまで到達することができるかどうかにもよりますが、米ドルを中心としたリスクオンムードの拡大が、このまま進むのか、何か水を差すような要素が出てくるのか、そのあたりを見極める必要があります。

ドル円の予想レンジは109.5円から110.5円です。

先週のユーロは、ユーロドル売りがこのところのサポートラインである1.09付近を割り込んで、ユーロ売りがさらに進む展開となりました。

今週は、ユーロドルの売りがどのあたりで止まるのか、まずは見極める必要がありますが、状況次第では1.06付近まで進む可能性も考慮しておく必要はありそうです。

その動きと合わせて、ユーロ円も117円付近まで下落する可能性もあるように思います。

ユーロ円の予想レンジは117円から120円です。

ポンド円は相変わらず、狭いレンジでの動きとなっています。今週も何もなければこのレンジに留まる可能性が強そうです。

ポンド円の予想レンジは141円から145円です。

新型肺炎の国内での感染予測が困難な中、楽観的な見方が優勢となっているようです。ただ、楽観的な見方が崩れた場合、一気にリスクオフムードに傾く可能性もあるので、十分な注意が必要です。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。